農村婦人230人が集う

歌や踊りで交流を深める

「南国・香南地区農村婦人のつどい第十回記念大会」が二月十六日、市農協会館三階ホールで開かれ、日頃からグループを作って、食生活の改善などに取り組んでいる南国市や野市町、香我美町らの農家の主婦二百三十人が集まり、交流を深めました。

この農村婦人のつどいは「グループの輪を広げ、農家のくらしに工夫を」というテーマで開かれたもので、グループ活動の実績発表、家庭菜園のコンクール、各グループが持ち寄った自慢の手料理による昼食会、歌や踊りのアトラクションなど、内容も盛りだくさん。

実績発表では、本市の田村西部生活改善グループの久家藤さんが「共に歩んだグループ活動」と題する発表を行いました。

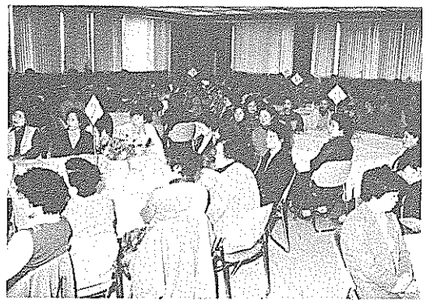
同グループは八年前に結成、現在十九人が会員。ほとんどがハウス農家で、ピーマンやシントウなどを栽培しており、活動の始まりは「家族の健康は主婦の力で」ということで、みそ、トウフなどの健康食品作りのほかに、テーブルマナーや映画観賞など、社会勉強にも目を向け、幅広い活動をしています。

久家さんは「婦人も学習する、という意識を高めなければならない。最初から大きな目標を持つと長続きしないので、身近にある小さな問題に取り組むことが大切。自分たちの悩みをも出し合えるグループが理想で、活動の輪を全域に広めたい」と訴え、参加者の好評を博していました。

午後は、各グループが歌や踊りを熱演、農作業の疲れを忘れて、楽しいひと時を過ごしていました。

農作業と家事の忙がしさにおわれがちな農家の主婦たちが「家族の健康や生活を改善しよう」と、グループを作り、その活動が地域に根ざし、大きく輪を広げています。

農業を取り巻く情勢はいぜん厳しい中、このような農家の主婦の取り組みが、明るく、健康な農業経営を目指す〝糧〟になることはいうまでもありません。



参加した婦人たちは勉強する意欲にあふれていた

体験発表する久家さん

力作がいっぱい『幼児画展』

市内の保育、幼稚園に通う児童の作品を集めた『幼児画展』（市保母会主催）が、二月十一日から四日間、後免町公民館で行われました。

集まった作品は、夢いっぱいの絵や版画など三百点、そのほか粘土細工や絞り染めなど多数。また手作りのひょうたんも飾られ、四日間に延べ三百人が訪れ、かわいい子どもたちの作品に、感心したりほほえんだり。

市保母会長の岩原初枝さんは、「新聞を見て、幼児画を研究している若者が、わざわざ高知市からやって来て、いろいろな話も聞けて勉強になりました。十六年も前から行われているこの幼児画展を、絶やすことなくいつまでも続けていきたい」と、話していました。

友達の作品を見いる子どもたち

親子クイズ 135

ご家庭で話し合って答えてください。答えは、この広報に出ています。

■**もんだい**・明るい地域づくりを目指して、大篠社会福祉協議会が、○○○○運動をしている。

■**しめきり**・3月15日

■**おくり先**・〒783　南国市大埔甲二三〇一　南国市役所内広報委員会親子クイズ係

答えのハガキには**必ず、住所・部落名・氏名・年齢・職業**を書いてください。

■**賞品**・特賞千円＝三人、残念賞（記念品）＝五人

第135回正解者発表（敬称略）

（応募総数57通）

■**こたえ**・㊗㊥文化

■**特賞**・千円＝三人

下総金子（里改田）

西原美代子（亀岩）

本川菊吉（岡豊町）

■**残念賞**・記念品＝五人

白木哲男（片山）簡井きみ子（白木谷）岡本芳美（浜改田）上田朝子（植野）中村知世（後免町）

〝あいさつ運動〟で明るい地域づくり

～大篠社会福祉協議会～

もっと人間どうしのつながりをつくって行こうと、大篠社会福祉協議会（高石文一会長）が今年一月から、『あいさつ運動』を始めました。

特に、この地区は人口が急増し、人と人との触れ合いが、だんだん少なくなっています。そんな中で、子どもの時からお互いが助け合う心を育て、福祉の輪を広げてゆこうというもので、小学生を対象にしています。

毎月第一月曜日の集団登校日に、腕章を付けたちが一番通る場所に立って、あいさつを交わす。子どもたちからは、「おはようございます」と、元気な声が返ってきています。

実践している親からは、「青少年の非行化とか学力低下とか、知らず知らずに批判的なことを言っていましたが、あいさつ運動をしてみて、大人として子どもにしてやることがいかに少なかったか分かった」という感想が、多く寄せられています。

さわやかな「おはよう」のあいさつ運動で、心の触れ合いができ、心のかよう明るい地域づくりに役立っています。

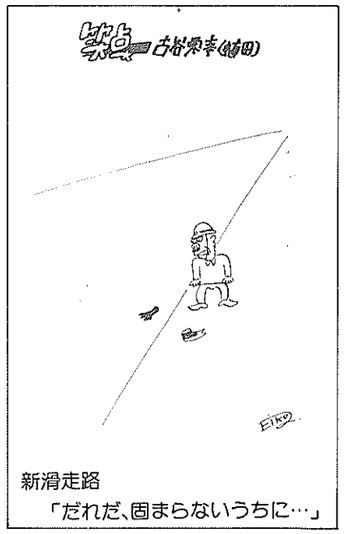
子どもたちから元気に「おはよう」の声が返ってきている

短歌・川柳・俳句の投稿希望のかたへ

この欄への投稿は自由です。ただし、連続して投稿されても毎回掲載されるわけではありません。一度投稿されると、新しいかたは係の名簿に記入し、次回からは係から投稿の依頼を申し上げます。

選者はいませんが、季節や時期などに適当でない場合は、掲載されないことがあります。

送り先…〒783　南国市大埔甲二三〇一　市役所内広報委員会まで。



新滑走路
「だれだ、固まらないうちに…」

南国歌壇

水ぬるむ日を近くして野辺遠く
月よみの照る夜半はあかるし　大埔　**中田憲秀**

バス停に根づきしタンポポ花咲きて　一枝とればテントウ虫見ゆ　立田　**北村幸江**

梅の枝こけむしたりて春の日を
待ちいるごとくつぼみふくらむ　前浜　**大原正明**

春めきて三色スミレほころびん
赤ナンテンもそばに語らふ　立田　**清岡照子**

軍恩の会報手に受けひたすらに
遠き人恋ふ梅薫る宿　立田　**池田小村**

南国柳壇

腰曲げたゲートボールで彼ができ　三畠　**井沢正子**

漫画家の描く世相の波がしら　植田　**吉本其梅**

がまんして受話器にぎりて泪ふく　十市　**大家寿恵子**

収入が増えず財布のヒモ堅し　後免町　**隅田俊作**

南国俳壇

針山を針の出はらう霜夜かな
驚寒くズボンの折目のような脚
切干の乾ききったる血圧計
弾柱若菜のみどりからみをり
四方より囃してたたく薄かな
なづな打ち終れば元の静けさに

吉田常光（岩村句会）
大畠新草（〃）
池さち（〃）
林光江（梵鐘句会）
吉川妙（〃）
吉川節（〃）